

訪問診療で多職種とつながろう！ ～地域医療における言語聴覚士と歯科医師と の連携から考えるチーム医療～

日 時 11月10日(日) 午後2時～5時

参加費無料

会 場 兵庫県保険医協会5階会議室 (定員100人)

(JR・阪神「元町」駅東口を南へ徒歩7分。神戸市中央区海岸通1-2-31神戸フコク生命海岸通ビル)

- ① 歯科訪問診療関連の保険請求のポイント (午後2時～) 講師:協会歯科社保講師陣
- ② 第32回歯科臨床談話会 (午後3時30分～)

講 師 言語聴覚士 田中 さゆり氏



「食べる」ことは、生命維持を目的とした栄養補給の観点以外に、QOLの向上・幸福感にも繋がっています。最後まで残る三大欲求の一つである食べたいという気持ちを、少量でも実現するために様々な点から支援しているのが言語聴覚士です。

歯科医師から見る「口腔機能」と言語聴覚士から見る「口腔機能」は少し異なる視点があると考えています。その視点の差を埋めることで、在宅で過ごされている利用者さまに対してできるサービスは広がり、より良い生活を支援することが可能となります。

今回、歯科医師と言語聴覚士が連携することで広がるQOLの向上についてお話できればと思います。(田中 記)

診療報酬、介護報酬改定後の影響はいかがでしょうか。歯科訪問診療料1人のみは時間要件が撤廃されましたが、「4人以上の減額はやめてほしい」「訪問日数を増やして少人数診るように切り替えた」「訪問歯科衛生指導料の20分以上の時間要件は撤廃してほしい」「施設が算定する口腔衛生管理加算との給付調整はやめてほしい」などの改善要望が協会に寄せられています。今回は、歯科訪問診療関連の保険請求のポイントを改定内容を中心にお話します。

午後3時30分頃からの第32回歯科臨床談話会は、訪問診療の現場で歯科と連携している言語聴覚士さんをお招きし、言語聴覚士の行う嚥下訓練や食支援の実際、歯科と連携するポイントなどお話いただきます。多職種連携推進の一助として、ぜひご参加ください。

協会未入会の先生は、この機会にご入会の上ぜひご参加ください。(入会金なし。月会費5000円、勤務医の先生は月3000円)。お問い合わせは、協会歯科部会TEL(078)393-1809 担当事務局・石本、本田

11月10日歯科訪問診療対策研究会 参加申込書 返信 FAX:078-393-1802

(市 区町) 医療機関名 ()

TEL () FAX ()

参加者氏名 (職種:) 氏名 (職種:)